

かたくり便り

平成30年5月号



練馬区立土支田デイサービスセンター 編集：所長 大川原いずみ

お問い合わせ：電話 5 3 8 7 - 6 7 6 0

「ありのままのあなたを大切にします」

経営理念：練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営をもって行い、区民福祉の向上を図ります。

センターの様子より

★今年度早々、民謡の原田直之さんの「民謡・歌謡ショー」を開催しました。(4月18日)センターのお客様だけでなく、近隣のお客様も一緒に素敵な歌声に酔いしれました。

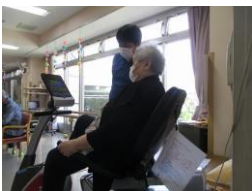


★桜が散った後もセンターのお庭はパンジー、バラ、桜草・・・と次々に花盛りとなっています。窓の外が華やか良い季節です。畑の土も耕して、夏に向けて準備をしています。



★土支田デイの機能訓練

通所介護の大きな役割である、「生活機能の維持向上」に向け、機能訓練指導員中心に日々運動に取り組んでいただいています。生活の中での困りごと、悩みはそれぞれですが、「歩く力を落としたい」「転ばないようにしたい」など、共通の目標をお持ちの方もいらっしゃいます。同じ目標をお持ちの方たちでグループになったり、個別に運動したり、自主トレーニングをしたり、と、いろいろな形で皆様頑張っていると思います。いつでもご相談にも応じます。職員にお声かけください。



お客様懇談会より

★センターのレクリエーションで好成績の方にはメダルを差し上げています。10枚集めると景品と交換ができます。景品は皆様からの寄贈品等によるものです。景品交換についてはこのたび、「くじ引き制」になりました。何が当たるかはお楽しみ！

★自主トレーニングで取り組んでいただいている、「土支田富士スタンプラリー」について、今後はご自身でスタンプをお願いすることとなりました。玄関横のテーブルに準備いたしますので、マイペースで積極的に歩いて、スタンプをためていきましょう。

雑学・豆知識コーナー

[端午の節句] について。

もともと田植えをする5月に、若い娘たちが小屋や神社にこもり、禊をする「五月忌み」という豊作祈願のための風習が、菖蒲で魔除けをする中国の風習と結びつき、「端午の節句」となったそうです。やがて「菖蒲」を「尚武」と掛けて、男の子の成長を祈る行事として定着していった、とされています。5月人形の定番は「金太郎」「牛若丸」「弁慶」「鍾馗」でしょうか。力強く育つように、との祈りを込めて有名な武者などをかたどっています。

センターでもさっそく兜を飾りました。



★レジ袋の収集を再開いたします。ご自宅に不要のレジ袋がありましたらお持ちいただけますとありがたく思います。ご協力お願いいたします。

★土支田デイのブログは、随時更新しています。デイの様子をタイムリーにお知らせいたしますので、ちょっとのそいでみてくださいね。 「土支田デイ」で検索！